大ヶ	 全高業工化		開講年度 令和03年度 (2	2021年度)	授業科目	河川工学			
科目基礎		<u> </u>	בן צרו פסטונון אין נופנוען		八米门口	/ 3/·1-12-3			
科目番号		R03C51	7	科目区分	専門 / 必				
授業形態		授業	•	単位の種別と単位					
開設学科		都市·環境		対象学年	5				
開設期		前期		週時間数	2				
教科書/教	 牧材	岩佐義郎	3:最新河川工学,森北出版/室田 明	· :河川工学,技報\$					
担当教員		東野 誠	·		(Manager 1977)				
到達目	 標	.							
(2) 河川:	T学の基礎。	となる水文・	理解できる. (定期試験) 水理学に関する基礎的事項を理解でき に関する基礎的事項を理解できる. (定	る. (定期試験と課 E期試験と課題)	題)				
ルーブ	リック			_					
			理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レク	ジルの目安	未到達レベルの目安			
評価項目	1		河川と人間社会との係わりを理解 し, 更なる考察ができる.	河川と人間社会とできる.		河川と人間社会との係わりを理解できない.			
評価項目	2		河川工学の基礎となる水文・水理 学に関する基礎的事項を理解でき る.	河川工学の基礎と 学に関する基礎的 る.	になる水文・水理 対事項を理解でき	河川工学の基礎となる水文・水理 学に関する基礎的事項を理解でき る.			
評価項目	3		授業中に説明した治水・利水に関する基礎的事項を理解でき,更に高度な内容へと応用できる.	授業中に説明したする基礎的事項を	こ治水・利水に関 と理解できる.	授業中に説明した治水・利水に関 する基礎的事項を理解できない.			
学科の	到達目標	項目との関]係						
学習・教	育目標 (B2								
JABEE 2									
教育方法	法等								
概要		容であっ すること (科目情報	水理学Ⅱを基礎にして、応用工学の1つである河川工学について学ぶ、講義では、従来の河川工学の主たる内 た治水と利水について講述するとともに、水環境問題に対する関心が高まり、環境に配慮した河川計画を策定 が重要となりつつある現況について述べる。 !) プラム第2学年 ◎科目						
授業の進	め方・方法	問題等を (事前学習	召等の陸水環境について講述する.とりわけ,河川における治水・利水・環境について詳しく学習する.演習 通じて継続的な学習ができるとともに,工学的センスを養う.) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・						
注意点		講義の途	中でもわからなくなったらすぐに質問	してもよいことにす	する. ノート作り	を工夫すること.			
評価									
(再試験に 再試験は	i=(2回の定 こついて) 総合評価が	60点に満たた	点)×0.8 + (課題点)×0.2. よい者に対して実施する.						
		修上の区分		1		T			
□ アク	ティブラーニ	ニング	□ ICT 利用	□ 遠隔授業対応		□ 実務経験のある教員による授業			
授業計	画								
		週	授業内容		週ごとの到達目標				
		1週	河川と社会			D河川工学の意義が理解できる.			
		2週	河川の地形学	+	応用工学としての河川工学の意義が理解できる.				
		3週	地球上の水の循環		降水とそれに伴う雨水流出過程について学ぶ. は治水のみならず,水資源の確保という視点で ができる.				
	1stQ	4週	降水		降水とそれに伴う は治水のみならす ができる.	う雨水流出過程について学ぶ、水文学 げ,水資源の確保という視点での解釈			
		5週	水文量の統計解析		降水量や雨量強度等の水文量の測定方法や同定方 理解できる.				
		6週	水文量と流域平均雨量		理解できる.				
	1	7週	水文流出解析の概要		洪水流出過程を解析する際の基本的な考え方が理解 きる。				
前期		7 / //							
前期		8週	前期中間試験						
前期			前期中間試験前期中間試験の解答と解説		分らなかった部分	うを把握し理解できる.			
前期		8週				}を把握し理解できる. 解析手法について理解できる.			
前期		8週	前期中間試験の解答と解説		種々の水文流出角				
前期	2ndQ	8週 9週 10週	前期中間試験の解答と解説 水文流出解析手法		種々の水文流出角 河川における治力 水資源確保等に降	解析手法について理解できる.			
前期	2ndQ	8週 9週 10週 11週 12週	前期中間試験の解答と解説 水文流出解析手法 河川と治水		種々の水文流出角河川における治力水資源確保等に限について、その力を理解できる. 河川における水均に起因する生態系	解析手法について理解できる. Kについて理解できる. 際して重要な施設であるダム・貯水池 K域特有の水理特性に起因する諸問題 環境問題, すなわち, 水質汚濁とそれ 係の問題を理解できる.			
前期	2ndQ	8週 9週 10週 11週 12週	前期中間試験の解答と解説 水文流出解析手法 河川と治水 河川と利水		種々の水文流出角河川における治力水資源確保等に限について、その力を理解できる. 河川における水均に起因する生態系	解析手法について理解できる. Kについて理解できる. Wして重要な施設であるダム・貯水池 K域特有の水理特性に起因する諸問題			

		16	週	前期	期末試験の解答	答と解説		分らなかった部分を	を把握し理	解できる.	
モデルコス	アカリ	キユ	ラムの	学習	内容と到達	目標					
分類			分野		学習内容	学習内容の到達目	票			到達レベル	レ 授業週
専門的能力	分野別の専 門工学					河川の分類と流域について、説明できる。				4	前2
			建設系分野			河川の管理と整備について、説明できる。				4	前11,前 12,前13
				水理	水の循環、雨が降る仕組み、我が国の降雨特性について、説明できる。				4	前3,前4	
					水文量の観測方法を説明でき、流域平均雨量を計算できる。				4	前5	
					河道およびダムによる洪水対策を説明できる。				4	前8,前11	
					都市型水害と内水処理の対策について、説明できる。				4	前7,前8	
					日本の水資源の現況について、説明できる。				4	前4,前5,前 6,前7	
						河川堤防・護岸・水制の役割について、説明できる。				4	前14
評価割合											
		試験		課	題	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	2	清十
総合評価割合	} 8	80		20)	0	0	0	0	1	00
基礎的能力	5	50		10)	0	0	0	0	6	0
専門的能力		30		10)	0	0	0	0	4	0
分野横断的能力		0		0		0	0	0	0	0	